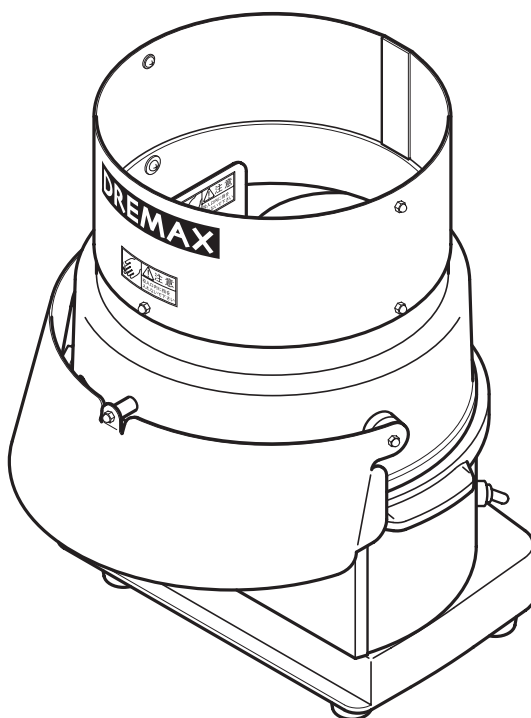


DREMAX

保証書付

キャベロボ DX-150

取扱説明書



- このたびは **DREMAX キャベロボ DX-150** をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよく読みになり十分にご理解ください。
- 取扱説明書はお読みになられた後、いつでもお手元においてご使用ください。
- 保証書は取扱説明書の裏表紙に記載しております。お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ	3
投入口部の脱着	4
お使いいただく前の準備と確認	5
正しい使い方	6
食材の厚さ調整	7
丸刃の脱着	8
お手入れ方法	9
仕 様	10
本製品の樹脂部品について	10
保証とアフターサービス	裏表紙
保 証 書	裏表紙

安全上のご注意

- ご使用になる前に内容をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
- 警告・注意の指示と意味は次のようになっています。

 警告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると人が傷害を負ったり物的損害※の発生が想定される内容を示します。

※ 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例	
 刃物注意	△は、注意（警告を含む）を示します。具体的な注意事項は、△の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は " 刃物注意 " を示します。
 分解禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は " 分解禁止 " を示します。
 プラグを抜く	●は、強制（必ずやること）を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は " プラグを抜くこと " を示します。

 警告		
 使用禁止	本取扱説明書の記載内容が理解できない人は本機を使用しないでください。	事故の原因になります。
 分解禁止	修理技術者以外は、絶対に修理・改造をしないでください。	火災・感電・けがの原因になります。
 分解禁止	当社が使用者側での部品交換および修理を推奨しない箇所を、使用者側の判断により部品交換および修理をしないでください。	故障・破損・けがの原因になります。
 水濡れ禁止	本体を水に浸したり、電源コードを水につけたり、ON/OFF スイッチなどの電源部に水をかけないでください。	ショート・感電・故障の原因になります。
 接触禁止	運転中は危険ですので投入口には絶対に手を入れないでください。	けがの原因になります。
 刃物注意	丸刃は鋭利ですので、刃先の部分には絶対に手を触れないでください。特にお手入れや丸刃の交換の際には十分に注意してください。	けがの原因になります。
 禁止	運転中に各ユニットを本体からはずさないでください。	けが・破損・故障の原因になります。
 禁止	食べ物以外のものをに入れて運転しないでください。	故障・破損・けがの原因になります。
 禁止	子どもに使用させないでください。 また、作業中に子どもを近づけないでください。	けが・感電をする恐れがあります。

⚠ 警 告

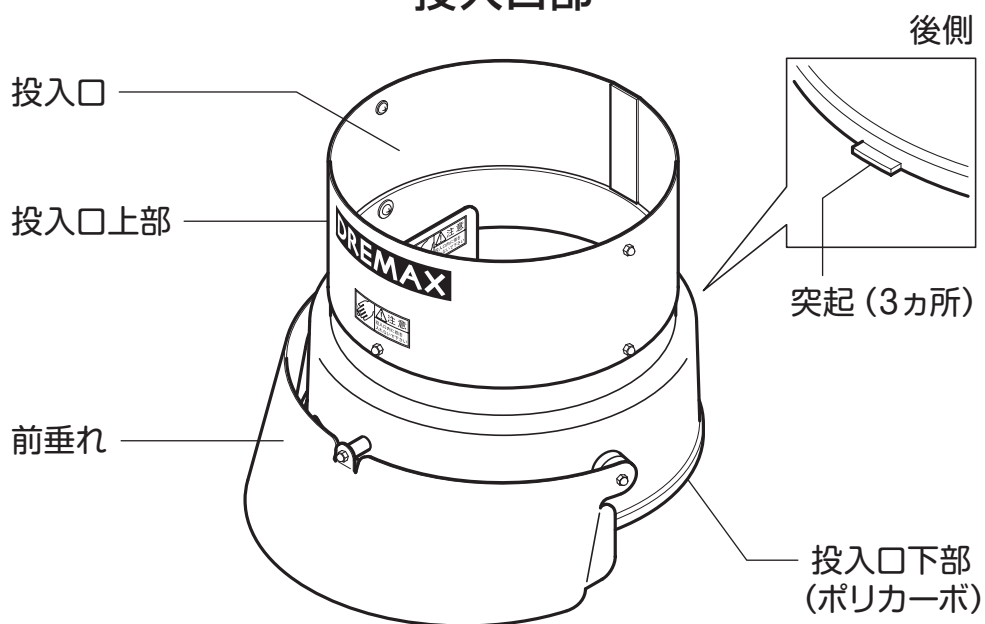
 プラグを抜く	各ユニットの取り付け、取り外し、お手入れ、丸刃の交換をする際は、必ず ON/OFF スイッチを「OFF」にし、機械が停止していることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。	けが・感電の原因になります。
 強 制	必ず、作業の開始前と終了時に刃物の状態を確認してください。万一、作業中に刃が欠けた場合は、カットした全ての食材を捨ててください。	けがの原因になります。

⚠ 注 意

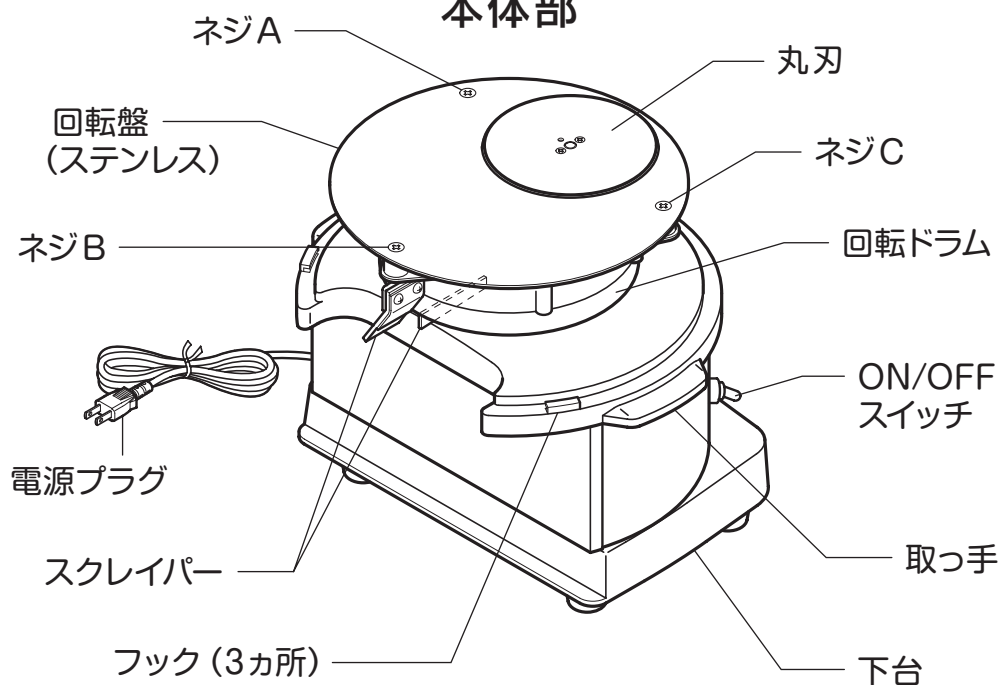
 禁 止	ご使用の際は、機械を平らな場所に置いてください。すべりやすい場所や土台が不安定な机など、ぐらつく場所では使用しないでください。	機械の転倒による破損やけがの原因になります。
 強 制	交流 100V（定格）以外では使用しないでください。	火災・感電・故障の原因になります。
 プラグを持つ	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。	ショートや感電して発火する恐れがあります。
 強 制	電源プラグの抜き差しは、機械が停止していることを確認してからおこなってください。	破損・故障・けがの原因になります。
 禁 止	電源コードをキズつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引き抜いたりしないでください。また、電源コードに重い物を載せたり、挟み込んだり、ガスコンロなどの熱源に近づけたりしないでください。	コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 使用禁止	電源コードが傷んでいたり、電源プラグのコンセントへの差し込みがゆるい場合は、使用しないでください。	ショート・感電・発火の原因になります。
 禁 止	運転中に本体を移動させないでください。	けが・破損・故障の原因になります。
 強 制	モーター連続使用時間（常温の場合 30 分）を経過した場合は、ON/OFF スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜いて 30 分程度休止してください。	故障の原因になります。
 プラグを抜く	ご使用の時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。	絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
 禁 止	本体および付属部品の煮沸消毒をしないでください。食器洗浄機の使用もしないでください。	機械の故障・変形・破損の原因になります。

各部のなまえ

投入口部



本体部



投入口部の脱着

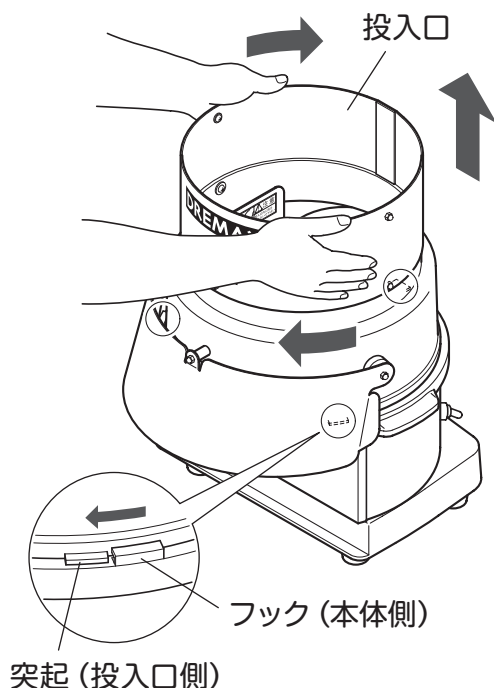


警告

必ず、ON/OFF スwitchを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

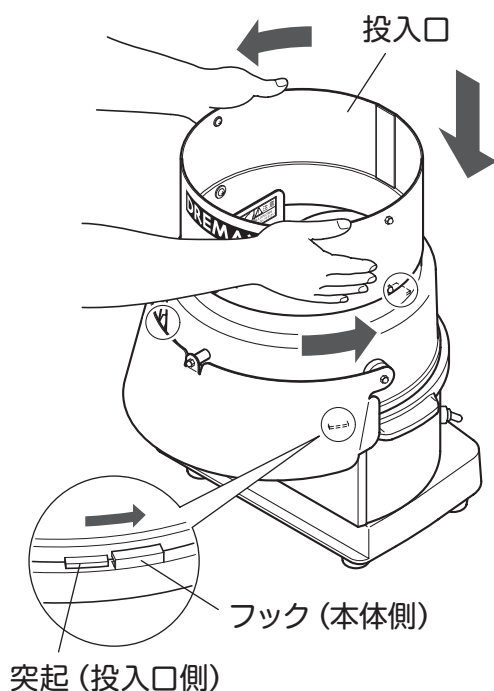
投入口部の外し方

- 1 投入口を両手ではさむように持ち、時計方向に回して、投入口下部の突起（3ヵ所）を本体上部のフックから外してください。
- 2 投入口が本体各部に当たらないようにゆっくりと垂直（真上）に持ち上げてください。



投入口部の着け方

- 1 投入口を両手でしっかりと持ち、投入口が本体各部に当たらないようにゆっくりと垂直（真下）に下ろして本体上部に載せてください。このとき、投入口下部の突起（3ヵ所）が本体上部フックの左横に来るように載せてください。
- 2 投入口を反時計方向に回して、投入口下部の突起（3ヵ所）を本体上部のフックに装着してください。



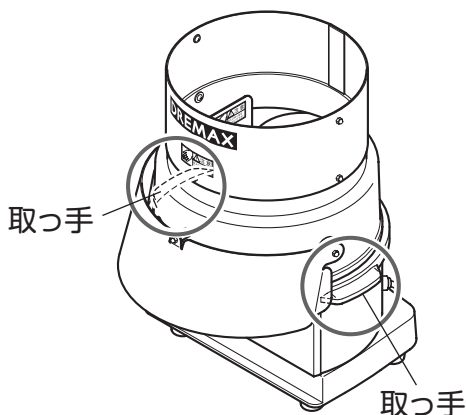
==== お使いいただく前の準備と確認 =====

- ※ 本機を初めてご使用になる場合は、必ず洗浄してからお使いください。
洗浄のしかたは「お手入れ方法」(9 ページ) を参照してください。
- ※ 運転中に停電になったときは、電源が復旧する前に必ず ON/OFF スイッチを「OFF」にし、復旧してから「ON」にしてください。
- ※ ご使用の際は、機械を平らな場所に置いてください。
すべりやすい場所や土台が不安定な机など、ぐらつく場所では使用しないでください。

本機を持ち運ぶときは…

- ※ 必ず、左右両側の取っ手を持って移動してください。

絶対に投入口部（投入口上部や前垂れなど）を持って移動しないでください。
本体の落下による破損、故障、けがの原因になります。



1. 本体を平らな場所に置いてください。
2. ON/OFF スイッチが「OFF」であることを確認してください。
3. 丸刃、投入口部（ユニット）が正しく取り付けられていることを確認してください。
4. 投入口内部に異物等が入っていないことを確認してください。
5. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

⚠ 警 告



水濡れ禁止

絶対に濡れた手で電源プラグを差し込まないでください。
感電の恐れがあります。



プラグを持つ

電源プラグは必ずプラグを持って抜き差ししてください。
破損によるショート・感電の恐れがあります。

⚠ 警 告



刃物注意



強 制

丸刃は鋭利な刃物です。取り扱いには十分ご注意ください。
また、作業の開始時と終了時に、刃の状態を必ず確認してください。
万一、作業中に刃が欠けた場合は、カットしたすべての食材を捨ててください。
けがの原因になります。

正しい使い方

1 キャベツを半分に（縦割り）切り、芯を取ります。

2 前垂れの下にカットした食材を受ける容器を置きます。

3 キャベツの切り口を下にして投入口に入れます。

注）一度にたくさんのキャベツを投入口内に入れると機械に負担をかけます。スタート時は半切り 2 個程度にしてください。

4 ON/OFF スwitchを「ON」にします。丸刃、回転盤が作動してキャベツをスライスします。

5 投入口内のキャベツが減ってきたらキャベツを補充します。その際、絶対に投入口内に手を深く入れないようにしてください。

警告

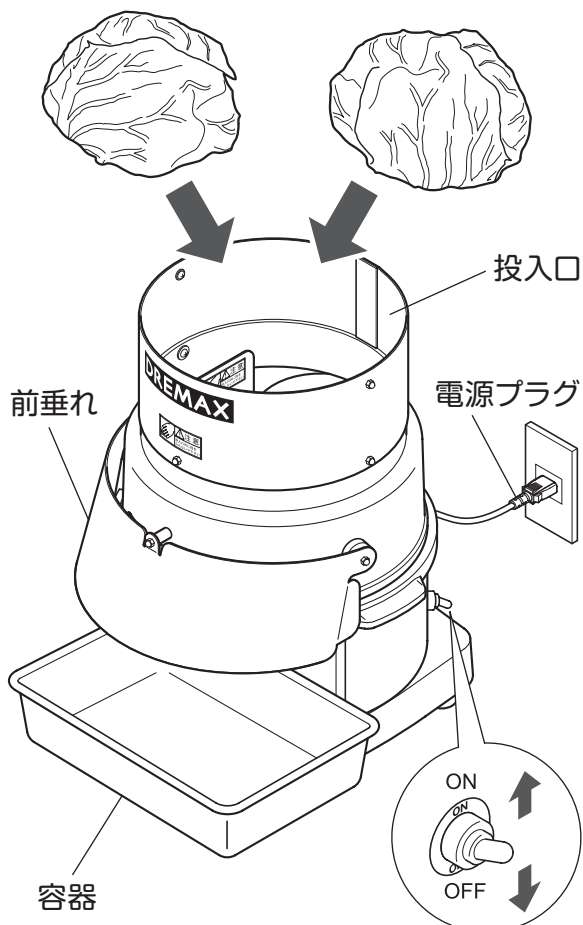
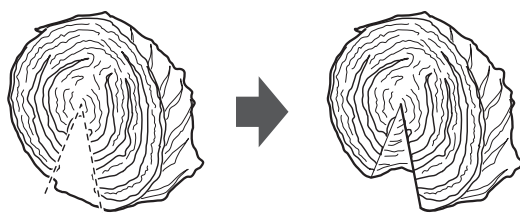


接触禁止

危険ですので運転中は、絶対に丸刃、回転盤に触れないでください。また、前垂れから手を入れないでください。けがの原因になります。

6 作業が終わったら ON/OFF スwitchを「OFF」にします。

必要に応じて電源プラグをコンセントから抜いてください。



ON/OFFスイッチ

※長時間連続で使用し、モーターの温度が上がりすぎますと、プロテクターが働いて自動的に機械が停止することがあります。その場合は ON/OFF スwitchを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて 30 分程度ご使用を休止してください。

食材の厚さ調整

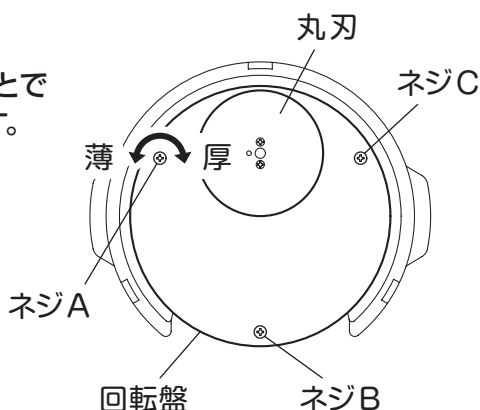
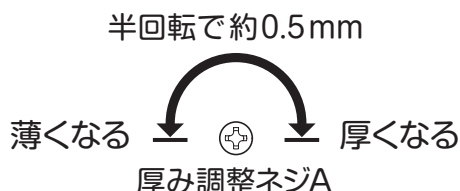


警告

必ず、ON/OFF スwitchを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

- 1** 出荷時は厚さ 0.8 mm に設定してあります。
ネジ A を付属のドライバーで左右にまわすことで
約 0.8 mm ～ 約 1.5 mm まで微調整できます。

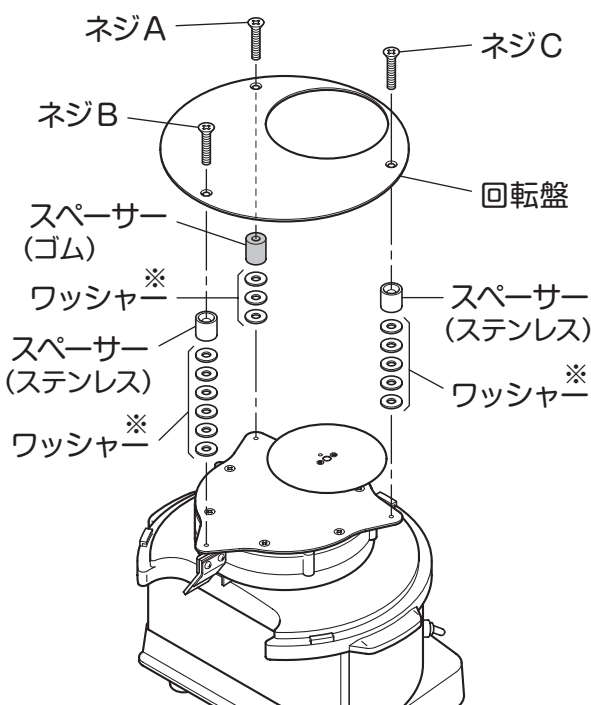
● 半回転で約 0.5 mm の厚さが変わります。



- 2** 2.0 mm 以上の厚さが必要な場合、
ネジ A・B・C で固定されているワッシャーの枚数を変えることで最大
4 mm 厚程度までの調整が可能です。
ワッシャー 1 枚の厚さは 1 mm です。

更に微調整が必要な場合は、手順 **1**
に戻ってください。

ワッシャーを抜いて厚さを調節する場
合は、3 カ所のネジ A・B・C すべて
同じ枚数を抜いてください。



スペーサーの取付位置に注意

ネジ A にゴム、ネジ B・C にステンレス
を取り付けてください。



※ イラストのワッシャー枚数は目安です。
実際の枚数と異なる場合があります。



注意

- 回転盤の高さを丸刃よりも上げないでください。食材がカットできません。
- 回転盤が丸刃よりも上がると投入口と接触し、丸刃の破損、故障の原因になります。
- 回転盤と丸刃が接触していないか必ず確認してください。

丸刃の脱着

警告



必ず、ON/OFF スwitchを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。



丸刃は鋭利な刃物です。脱着時は十分注意して作業してください。



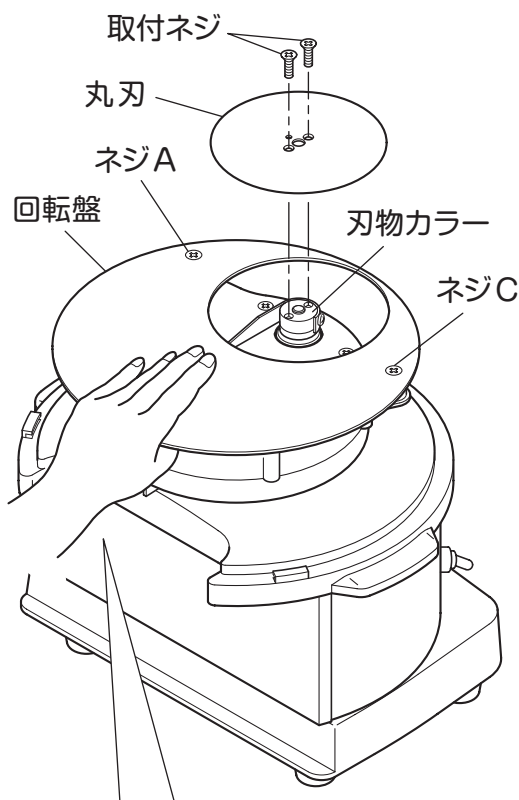
丸刃の取り外し・取り付けをする際は、食材の入った容器を本体の前に置かないでください。異物混入の原因になります。

丸刃の外し方

- 1 投入口部を本体から外してください。
外し方は4ページ「投入口部の脱着」を参照してください。
- 2 丸刃の取付ネジ(2本)を付属のドライバーで外し、丸刃を外してください。
回転盤のネジBのあたりを手でしっかりと押さえて取付ネジを緩めてください。

丸刃の着け方

- 1 丸刃を刃物カラーの上に水平に置き、丸刃の2カ所の穴を刃物カラーのネジ穴に合わせます。
- 2 付属のドライバーで2本の取付ネジを均等にしっかりと締め付けてください。
- 3 取り付け時に刃物カラーと丸刃の間にキャベツの切りカス等が入らないように十分注意してください。
切りカス等が入ると回転が不安定になり、均一なスライスができません。
また、故障の原因になります。



丸刃の取付ネジを取り外し・取り付けをする時に回転盤を押さえた手を滑らせてしまうと大変危険です。
十分に注意しておこなってください。

－丸刃の交換について－

切れ味の落ちた丸刃を使用し上から押し付けて食材を切ると、機械に無理な負担がかかり故障の原因になります。

切れ味が落ちた場合、当社に丸刃をお送りいただければ有償にて研磨いたします。

刃が欠けてしまった場合は、新しい丸刃(別売品)と交換してください。

(刃物は保証対象外とさせていただきます。最終ページ『保証とアフターサービス』をご覧ください。) くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

お手入れ方法

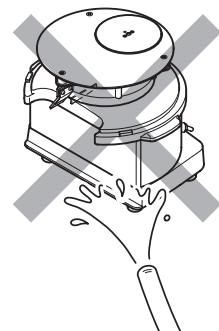
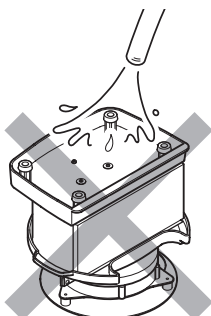
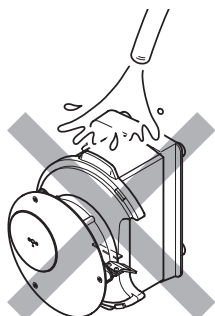
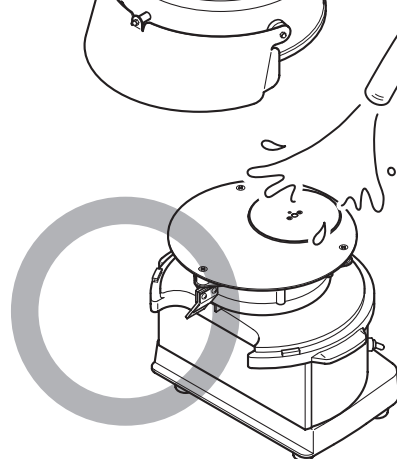
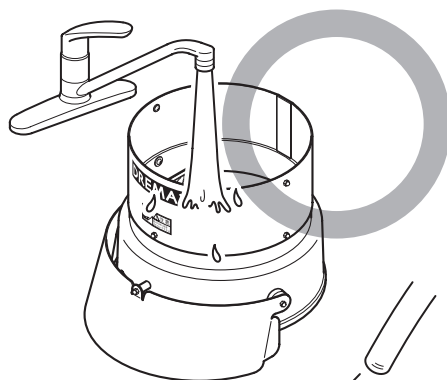
ご使用後は、付着した食材が乾いてこびりつく前に記載どおりの手順できれいに洗浄して取り除いてください。洗い残しが故障の原因になることがあります。
手入れ不足に起因する故障の場合、有償修理となります。

⚠ 注意



お手入れの際、落下、転倒などの大きな衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。

- 1 必ず、ON/OFF スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2 投入口部を本体から外してください。
外し方は4ページ「投入口部の脱着」を参照してください。
- 3 各部に溜まったキャベツの切りカスを取り除いてください。
- 4 投入口部を洗浄してください。
投入口部は水につけて丸洗いができます。
- 5 本体の上側から水を流します。
本体は完全防水ではありません。ホースによる水洗いは可能ですが、水槽につけての「つけおき洗い」は絶対にしないでください。
また、本体を横に倒しての水洗いや、下から上に向かって水をかけないでください。
モーターの中に水が入り故障の原因になります。



⚠ 警告



本体および付属部品の煮沸消毒をしないでください。
食器洗浄機の使用もしないでください。
機械の故障・変形・破損の原因になります。

- 6 洗浄後は水気をよく拭き取り、投入口部を正しく取り付けてください。

仕 様

機 械 寸 法	W 390 × L 400 × H 470 (mm)
投 入 口	φ 280 H 170 (mm)
定 格 消 費 電 力	180/220 W 50/60 Hz
重 量	15 kg
使 用 時 間	30 分
処 理 能 力	キャベツ 10 玉 / 5 分 (0.8mm 厚)
厚 さ 調 節	0.8mm ~ 4.0mm

キャベツの千切り専用です

【本製品の樹脂部品について】

本製品に使用している樹脂部品「本体カバー（黒い部分）」には、部品強度の向上を目的としてガラス繊維混合の材質を使用しております。

また、部品成型時に歪みを抑えるため、温度等の成型条件を定めながら製造しております。

プラスチック + ガラス繊維の混合及び成型条件により、樹脂部品表面の色味が「白いまだらのような模様」になる場合がありますが、異常や不良ではありません。

弊社で十分に検品した製品・部品を出荷しております。

表面の色味や模様による返品・交換は基本的に受付けておりません。

何卒ご理解・ご了承賜りますよう、お願い申し上げます。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使い方・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

お買い求め先

電 話

お買い上げ日 年 月 日

●保証期間中は、下記の規定に従ってお買い求め先が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から 本体 1 年間

1. 保証規定

- ① 本製品の保証期間はご購入日より 1 年間とさせていただきます。保証期間内で取扱説明書に従い、通常のご使用状態において、製造上の不備に起因する不具合について保証いたします。
- ② 本保証は日本国内においてのみ有効となります。
- ③ 本製品の故障などに起因する二次的な災害（他の機械の破損など）・損失については一切責任を負いかねますのでご了承ください。

保証書は必ず『お買い上げ日・販売店名』等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間はお買い上げから 1 年間です。

2. 修理を依頼されるとき

「おかしいな?」と思ったら、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証期間中は……

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが製品に保証書（取扱説明書）を添えてご持参ください。

保証期間が過ぎているときは……

お買い上げの販売店へご依頼ください。
修理すればご使用になれる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときは

「取扱説明書」でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い求め先へご連絡ください。

製 品 名 キャベロボ

品 番 DX-150

故障の状況 できるだけ具体的に

愛情点検

長年のご使用のためキャベロボの点検をぜひ!

このような症状はありませんか?	ご使用中に電源コード・電源プラグが異常に熱くなる。
	電源コードを曲げると通電したり、しなかったりする。
	いつもより異常に音、振動が大きくなる。
	その他異常、故障がある。

ご使用にならないでください。

故障や事故防止のため ON/OFF スイッチを「OFF」にし、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。
点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

安全に関するご注意

- ご使用前に【取扱説明書】をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- 取り扱いを誤りますと火災や事故の原因となります。
※保証期間中であっても、次の場合は有料になりますので、ご注意ください。
- (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
- (2) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
- (3) 火災・地震・風水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
- (4) 消耗品（丸刃・投入口）および消耗による故障。
- (5) 清掃不足による故障

保証書

型式 キャベロボ DX-150				
お客様	お名前	ふりがな	保証期間 1 年	お買い上げ日
	ご住所	〒□□□□-□□□□	販売店	年 月 日から
		お電話	店名	電話

株式会社ドリマックス

〒332-0035 埼玉県川口市西青木 3-3-9 ドリマックスビル

TEL: 048-254-1231 FAX: 048-254-1331

URL <http://www.dremax.com>

注) 製品は改良のため予告なく仕様、デザインを変更することがあります。

検品者

2022.10